

平成28年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	加藤
		全体計画						経費区分		-		内線	3134
事務事業名	10858 ふるさと再発見・発信事業												
所 属	050200 総務部・政策推進課												
施 策	07024500 長期的展望に立った財政運営												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	020114 総務費・総務管理費・地域振興費											
	事業	950000 ふるさと再発見・発信事業											
事業目的						事業概要・効果							
地域公民館等と連携するとともに地域住民との共創により、地域内の埋もれた資源を発掘し、ふるさとの魅力を「絵地図」として表現、活用することによって、農業や観光など地域の活性化を図る。						絵地図の作成を通して、新たな観光資源、埋もれた観光資源等を発掘することにより、地域の魅力の向上を図る。 地域住民が、住んでいる地域の魅力を知ることにより、地域への愛着がますます深まり、地域の活性化につながる。							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
27年度は、移住交流支援事業として、地域おこし協力隊、集落“再熱”実施モデル地区支援事業と合わせて豊洲地域で絵地図作成を実施する。	平成27年度で終了
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成27年度で終了	平成27年度で終了
平成31年度 予定	平成32年度 予定
平成27年度で終了	平成27年度で終了

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		3,487,193	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	2,615,000	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		872,193	0
人員数(人)	正規職員	0.1	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	720.8	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	720.8	0.0
市民一人当たりの経費		66.7	0.0
総額		3,487,913.8	0.0

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	31,193	絵地図作成消耗品
13節 委託費	3,456,000	絵地図作成事業委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	地域住民が、住んでいる地域の魅力を再発見することにより、地域への愛着がますます深まり、地域の活性化につながる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	地域住民との共創、地域への愛着を深める面で有効である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	地域住民との共創により効率的に事業を実施した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

地域公民館等と連携し、地域住民との共創により、ふるさとの魅力を「絵地図」として作成することができた。様々な場面で活用できるよう検討し、ど地域の活性化を図りたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>地域公民館と連携しながら絵地図の作成をしたことで、地域住民が、住んでいる地域の魅力を再発見する機会となった。今後更に活用し地域への愛着をいっそう深めたい。</p>		<p>絵地図を作製した地域公民館同士の交流で、地域の魅力再発見や地域間交流を図っていくことが大切。新たな観光資源として、市外へのPRも必要。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	